

# 実績と実力で勝負!! 鳥羽の輝きを創ります!! 「世古やすひで」が進めていきたいこと

何と言っても経済が第一!!

①何と言っても経済が第一!! 観光業、飲食店、水産業の地場産業を振興します。直近の課題の人手不足に対応するため、「おてつたび」や「タイム」等の活用を進めます。

また市職員、団体職員等が休日を利用し、人手不足の市内各事業所で働き、収入を得られる仕組みづくり（先進事例三重県御浜町がすでに実施）を進めます。

(城山公園から望む鳥羽湾)



ふるさと納税で  
自主財源を確保

②ふるさと納税個人・企業版で、市民の夢を叶える自主財源を確保します。市長とともに議会もトップセールスを進めます。

高校生議会で  
若者の声を市政に

③小中学生・高校生議会を開催し、若者の声を市政に反映します。

④市内各地区でオンライン移動診療車の導入を進めお年寄りが安心して暮らせるまちにします。

市営定期船・かもめバス運賃の軽減策でお出かけ支援

⑤離島住民や市内高齢者の生活を支えるため、佐田浜駐車場駐車料金の値下げ。市営定期船・かもめバス運賃のさらなる軽減策でお出かけ支援に努めます。

⑥様々なニーズのある母親の声を聞くために、各地区で母親だけの鳥羽ミライトークの開催を進めます。

⑦人口増・少子化対策で、若者が交流し友だちに出会える場をつくり、婚活を進めます。

⑧子どもは鳥羽の宝。児童生徒の基礎学力向上と歴史文化を進めます。

⑨危機的な状況にある「瀕場」再生のため、調査研究を進めます。

## 急ぎれば花開く 世古やすひでがこれを取り組んできたこと

これまで一般質問や委員会質疑などで取り組んできました。その一部をあげました。

①伊勢・二見・鳥羽ライン早期無料化の提案と実現  
鳥羽市の負担金はありましたが、令和5年度で負担金の支払いは終了します。

鳥羽市民の伊勢市方面への通院、通学、通勤、買い物物の利便性が格段に向上しました。また観光客や市内の事業所の物流にも利便性が増大しました。

②鳥羽市水産研究所を、坂手から現在の小浜へ移転。現在は海のシリコンバレーの中心施設になっています。

③旧国崎小学校跡地に介護施設の誘致および旧相差保育所を高台移転し有効活用につなげました。

統合に伴い空いた旧国崎小学校校舎の1階に介護福祉施設を誘致。2013年5月23日、2階に海抜が低く津波の危険性があるために旧相差保育所を高台移転。

移転に伴い園児送迎道路である、国崎バス停から保育所駐車場までの県道を拡幅するための擁壁工事等の実施。

④パールロード県道今浦地区から鳥羽方面の海香前からの道路拡幅工事が進められています。

この事業の推進には「パールロード沿線促進協議会」では会長を8年間務めさせて頂きました。その中で今回は長年の要望がかなって工事が進められています。



内閣府政務官  
鈴木英敬衆議院議員と  
懇談しました

1月30日(月)内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局 内閣府地方創生推進事務局  
「企業版ふるさと納税について」視察  
1月31日(火)神奈川県箱根町  
「ふるさと納税について・ふるさと納税自  
動販売機について」視察しました。

市民や議会と相談しながら進めていきます。

### 編集後記

これまで世古やすひでへのこの温まる声援に深く感謝申し上げます。

「急ぎれば、花開く」という言葉は、熊本県出身の詩人、坂村真民という人の言葉です。これは、ただ念じていれば、じつとお願いをしている、夢がかなうという意味ではありません。

何事も一生懸命に祈るようにならなければ、実践すれば、必ず道は開ける。夢や目標がかなう、という意味です。

今後市民の願いを念じて花が開くよう実践していきます。引き続きご支援をお願いいたします。

(本紙世古やすひでだより編集後記の掲載料はなし)

